

「新入社員の意識」調査

調査要領

- (1) 調査目的 : 平成23年度新入社員の意識動向の把握
- (2) 調査対象 : 当行主催「じゅうろく新入社員セミナー」を受講した取引先企業の新入社員
- (3) 調査時期 : 平成23年3～4月
- (4) 調査方法 : 無記名式アンケート
- (5) 有効回答者数 : 605名(属性未回答含む。内訳は下表のとおり)

平成23年度 新入社員の意識調査 データ 単位：人、%

最終学歴	男性		女性		合計	
	人数	割合 (%)	人数	割合 (%)	人数	割合 (%)
大学以上	172	51.8%	90	33.2%	262	43.4%
短大・高専	8	2.4%	32	11.8%	40	6.6%
専門学校	31	9.3%	32	11.8%	63	10.4%
中・高校	121	36.4%	117	43.2%	238	39.5%
合計	332	100.0%	271	100.0%	603	100.0%

(注) 本文中の図表の計数は、単位未満を四捨五入している関係で、合計および内訳は必ずしも合致しない場合がある。

調査結果のポイント

今年の新入社員は、・・

- 会社選びは、「仕事の内容」が最重要。雰囲気よりも通勤利便性など実利を重視。
- 横の人間関係（先輩・仲間との関係）が心配。
- いつかは独立も。
- 仕事をよく指導してくれる上司が理想。リーダーシップは重視せず。
- 新人は「素直さ」が大切と思う。

今年男性社員は、・・

- 会社の将来性は重視せず、休暇を重視。
- 仕事面での不安は少なく、会社は「自己実現の場」と思う。
- 定年まで働かず、良いところがあれば変わる。
- 「成果主義」志向が増加。
- 上司には若者の感覚を理解して欲しい。
- 新人に「積極性」を期待されているとは思わない。

今年女性社員は、・・

- 会社の将来性も大切。
- 仕事面に不安を感じ、会社は「収入を得る場」と思う。
- 結婚しても辞めず、定年まで働きたい。
- 「年功主義」志向が増加。
- 上司には人間関係に配慮して欲しい。
- 新人に「責任感」を期待されているとは思わない。